


タカラ・ハーモニストファンド

自然環境保全や生物多様性保全のための活動や研究に取り組む
団体や個人を全国から公募し、広く支援し続けています。

公益信託「タカラ・ハーモニストファンド」

宝ホールディングスは、1985年の創立60周年を機に公益信託「タカラ・ハーモニストファンド」を設立し、以来毎年、日本の森林や水辺の自然環境を守る活動や、そこに生息する生物を保護するための研究などに対して助成を行っています。助成先の選考は、自然科学分野の専門性の高い有識者により構成される運営委員会により行われます。2014年度は、多数の応募の中から、「宝島の海とあゆむ大学生プロジェクト」など全国で11件の自然環境保全に関する活動・研究が助成先として選ばれました。第1回からの助成先件数は延べ312件、助成金累計額は1億4973万2千円になりました。

 F:タカラ・ハーモニストファンド

● 2014年度タカラ・ハーモニストファンド助成先一覧

	助成先団体・個人	地域	テーマ
活動の部	NPO法人 オオタカ保護基金	栃木県	サシバと里山の生きものを守る谷津田ビオトーププロジェクト
	ブルーエコサポート事務局	静岡県	伊豆半島におけるアオリイカの産卵床の設置
	NPO法人 漁師のNPO	高知県	高知県室戸岬で捕獲されるウミガメ類の実態調査
	いなべの里山を守る会	三重県	里山の保全活動と環境保全啓発活動
	宝島の海とあゆむ大学生プロジェクト	鹿児島県	鹿児島県トカラ列島「宝島」沿岸地域における海外製漂着ゴミ調査と子どもたちの環境教育活動
研究の部	日本野鳥の会道北支部	北海道	北海道北部における鳥類生息分布に関する調査
	島田 健一郎	北海道	アライグマ低密度生息地域における捕獲方法の開発
	中川 雅博	滋賀県	侵入初期の要注意外来生物タイワンシジミの順応的管理手法による個体数抑制
	東 浩司	京都府	さく葉標本から読み解く野生植物における外来系統の侵入・分布拡大過程の解明
	タンポポ調査・西日本実行委員会	大阪府	西日本の絶滅危惧タンポポの分布に関する研究
	横川 昌史	熊本県	草原再生が半自然草原の植生と土壌に与える影響の検証

VOICE

鹿児島県トカラ列島「宝島」沿岸地域における海外製漂着ゴミ調査と子どもたちの環境教育活動



「宝島の海とあゆむ大学生プロジェクト」は、鹿児島県トカラ列島の宝島にて活動する学生団体です。2013年、宝島の海に流れつく漂着ゴミ問題をきっかけに、島のバナナ農家さんと東京都の大学生がつながることで活動をスタート。初回の活動では、漂着ゴミの実態調査を行い、結果、宝島のカメレオン色の海にアジア諸国から多くのプラスチックが流れ着いていることが分かりました。2014年は、宝島の子どもたちへの環境教育と、島暮らしを通じて大学生の人材育成を実施しました。宝島の美しい自然を通して、若い世代に、自然保護の大切さを学んでほしいと考えています。

宝島の海とあゆむ大学生プロジェクト